



## 前期が終了！子供たちの成長を感じた前期でした。

前期が終了しました。新型コロナウイルス対応に始まり、長期の臨時休業、それを取り返すべく夏休みの短縮、運動会をはじめとする行事の中止や延期。子供たちにとって、本当にストレスが大きく我慢を強いられる前期でした。子供たちは本当によく耐え、頑張ってくれました。

おかげさまで、昨年度末から積み残した前学年を含む学習内容も、取り戻すことができました。大きな事故もなく、落ち着いた学校生活を送ることができました。保護者の皆様にも、本当によく支えていただきました。ありがとうございました。

### 【終業式の校長講話】

今日で前期が終わりました。今皆さんはどんな気持ちですか？「がんばった」と胸を張って言いたい人と、「もう少し頑張れたかな？」と思っている人がいることでしょうか。でも、誰一人として何も頑張らなかつた人はいませんでした。皆さんはしっかり成長しています。

今日はみなさんと、どんなことができるようになったかを振り返ってみたいと思います。

まずは学習。例えば、鉄棒。何回も何回もチャレンジしているうちに、できるようになった技がありますね。体育の学習に限らず、算数では新しい計算ができるようになったり、国語では新しい漢字が書けるようになったりしたことでしょうか。学習で大事なものは、自分が学ぼうと自分から頑張ることです。これはチャレンジタイムの時の集中している姿ですが、この姿がすべての学年で、またチャレンジタイムでなくても、普段の学習で、普通にできていました。素晴らしかったです。

できるようになったことは、学習だけではありません。校長先生が感心したのは、皆さんの態度です。例えば、トイレのスリッパが並んでいるのをよく見かけるようになりました。自分の分だけでなく、他の人の分まで並べている人を何度も見かけました。挨拶もそうです。朝から集団登校でちゃんと並んできていますが、あいさつもほとんどの人が目を見て「おはようございます。」と返してくれます。中には、私より先に言ってくれたり、6年生などはちゃんと頭を下げて言ってくれたり、1年生などは立ち止まってわざわざお辞儀までしてくれるのですから、吉井北小の子供たちは素晴らしいなあ、と思います。

学習・態度だけではありません。何でしょう？「心」です。台風の後、朝から自分たちで、またクラスでまとまって、学校をきれいにしてくれた姿が、私は忘れられません。皆さんの学校を大事にしたい、学校のために頑張りたいという心がしっかり伝わってきました。職員室の前にはひまわりの花が咲きましたよね。あの台風にも負けなかった数本のヒマワリがしっかり花をつけてくれたことに、感動しましたが。皆さんも同じです。コロナに負けず、強い心でへこたれずに頑張ってくれました。

(中略)

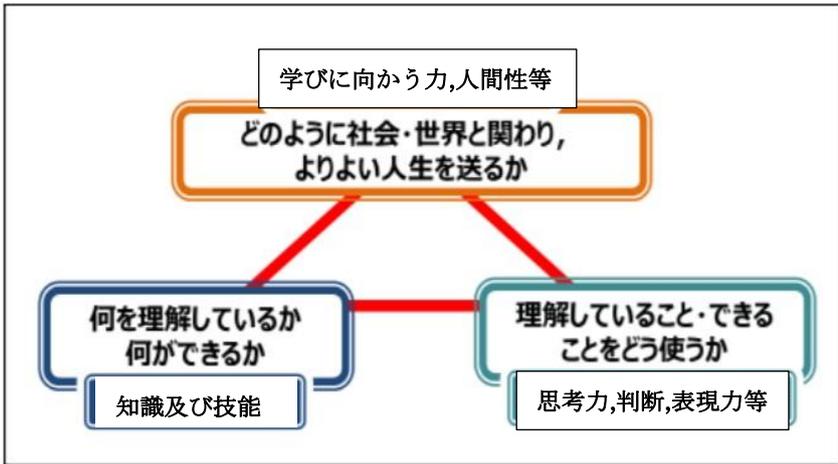
今日、皆さんが手にする通知表「ゆめ」には、皆さんの成長がしっかり記されています。私も、すべての「ゆめ」を読ませていただきましたが、どれも担任の先生の大きな大きな愛情入りです。しっかり受け止めて、後期は更にもっともっと大きく成長してほしいと願っています。



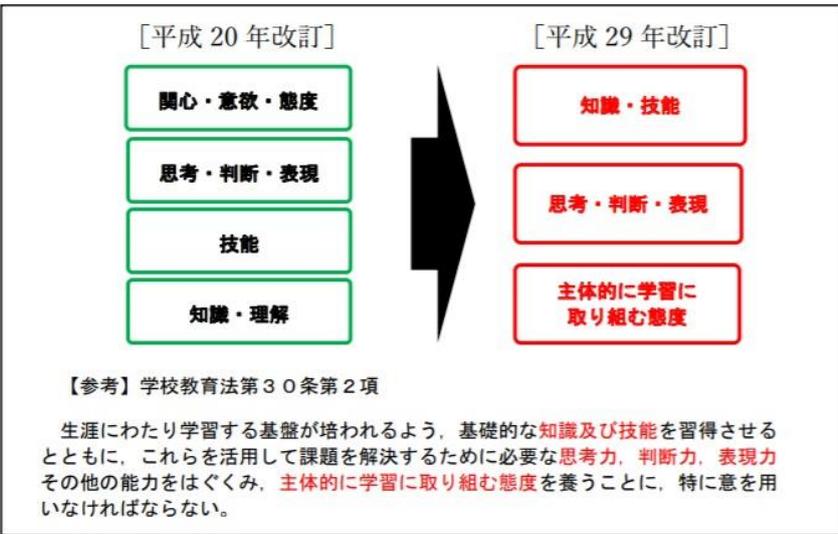
# 通知表「ゆめ」について

今年度より「新学習指導要領」（学校で学ぶ内容や評価について決められているもの）が完全実施になり、新しく3・4年生に「外国語活動」が加わったり、5・6年生の外国語活動が「外国語科」という教科になったりと大きな変化を感じていらっしゃると思います。

それに伴い、各教科の目標も全教科が3つの観点に整理されましたので、今回の「ゆめ」もそれに合わせ、昨年度までの分を大幅に変更し、新しく各教科3つの観点に整理しています。3つの観点については次の通りです。昨年度のものより項目がぐっと減っておりますし、評価の方法も内容も変わっていますので、以前と比べることは適当ではありません。お子様の頑張りや成長に目を向けて褒め、努力が必要な課題については一緒に向き合い、支援していただければと思います。



新しい学習が目指す資質・能力は左図のとおりです。予測困難な社会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考える「生きる力」を3つの視点で、より具体的にとらえています。



## 評価の観点について

「ゆめ」では、子供にどんな力が身に付いたかをお知らせします。大まかには以下の通りですが、詳しくは各学年の項目をご覧ください。

- 【知識・技能】
- 各教科で身に付けるべき知識や技能を習得しているか。
- 身に付けた知識や技能をこれまでの学習と関連付けたり、他の学習や生活の場面でも活用したりすることができたか。

## 【思考・判断・表現】

- 基礎的な知識・技能をうまく活用しながら、問題解決に向けて解決までの道筋や方法を自分なりに考えたり、判断したりすることができたか。
- 問題を解決するために、自分の思いや考えを伝えたり、友達の意見を聞いて自分の考えを広げたりすることができたか。

## 【主体的に取り組む態度】

- 積極的に学習に取り組み、身に付けるために粘り強く学習に取り組んでいたか。
- 家庭学習も含めて、自分で計画を立てて実行したり、なぜ間違えたのかを考えたりして、次の学習に生かそうとしていたか。

また、「外国語活動（3・4年）」は前期に、「特別の教科 道徳（全学年）」、「総合的な学習の時間（3～6年）」につきましては後期に、それぞれ記述にて学習の様子や成長についてお知らせいたします。